

## 28. 友愛訪問活動・同好会活動の活性化支援・地域の清掃子供の見守り

グループ名 三菱健菱会長田支部

ボランティアグループ

代表者 本丸勝美

### ① 活動の目的

私たちの組織は会員数 127 名で構成されています。

今までは組織内のみで活動をいたしておりましたが会員数の減少に伴ない活動ができなくなった同好会もあり、他支部や地域の老人クラブと連携をとり活動の活性化を図ると共に自治会や長田区連合老人クラブとの交流により相互の活動の活性化を図り高齢者の閉じこもりを少しでもなくし、いつまでも元気で共生を図れるようにしたい。

阪神・淡路大震災から 16 年が過ぎ長田地域の人間関係も希薄になりつつあるなかで今なにが地域に必要なのかを考えると、私たち震災被災者がはじめに地域ボランティアとして活動したことを思い、一度原点に還り地域の高齢者の仲間作りを始めることとしました。

### ② 活動概要

長田支部には、囲碁・将棋同好会をはじめ卓球・ハイキング・輪投げ・グラウンドゴルフ・青春 18 の旅同好会があります。グラウンドゴルフは兵庫支部との合同で行っています。囲碁・将棋は須磨支部との合同で行い卓球も兵庫支部との合同、ハイキング・卓球も他の支部と合同にて行っております。

「友愛・奉仕活動」「地域の清掃」は、長田区老人クラブとの共同で行なっております。特に高齢者の孤独死を失くすためには、きめこまめな活動が大切です。そこで長田支部ボランティアグループでは友愛・奉仕地区連絡地区担当系統図を作成いたしました。

年 4 回発行の支部だよりは、会員さんの足で手渡しをいたしております。会員や家族の方の元気な姿に地域での活動などについてお話を聞きます。近隣の老人クラブの会員さんとの交流も行うことができます。

子供の見守りについても登校時のみではなく公園の水遣りや地域の清掃、缶・ビンなどを拾っておるときや、スーパーに買物に行く道中でもゆっくり歩き、近隣の方とお話しをしながらでも見守りは行っています。子供との会話もまた楽しいものです。時には公園で水遣りなども子供がお手伝いしてくれることもあり楽しい会話もできます。

同好会活動は、囲碁・将棋は年 2 回、ハイキングは年 1 回、青春の旅は年 1 回、輪投げは毎月第 1 金曜日と第 3 金曜日に行っております。卓球は毎週・火曜日・木曜日・土曜日に行い木曜日は会員全員の参加となっております。

グラウンドゴルフは毎月 4 回行っております。会員数もおかげさまで 30 名を超えることができ、女性の参加会員も 15 名をこえております。会員数は 38 名となりこれ以上は、グラウンドの関係で増やすことができません。

今後は卓球や輪投げの会員さんが少ないので地域の高齢者にも声かけを行い自宅に閉じこもりがちな方の参加を願っております。

同好会のグラウンドゴルフ・卓球・輪投げ・囲碁・将棋などは、支部内または他の支部との交流会も行い、体を少しでも動かすことにより転倒防止につながるような準備運動も取り入れております。

同好会のお世話をさせていただく、ボランティアの皆さんには特に 8 月のグラウンドゴルフの準備は大変だと思いますが、このように一つのイベント、大会の準備をさせていただく方がおればこそ楽しく共に汗をかきながら高齢者は楽しめるものなのです。

私たちは、いつまでも子供の見守りや、近隣の掃除、公園の草抜き、掃除、水遣りなどを行ない地域の皆さんにも喜ばれ、感謝される友愛奉仕活動を行なっています。

三菱健菱会には、各支部の上部団体としての本部があります。本部のとの役員会の会議は 3 ヶ月に 1 度開催され、本部報告では、各支部の 3 か月の活動報告と今後の活動予定が報告されます。

各支部の報告のなかで、合同の同好会活動ができるものがあればその場で支部長間の判断で同好会活動の活成化のために取り決めを行います。

会費、交通費はすべて会員負担となります。グラウンドゴルフ終了後、ともに食事をしながらお互いの支部の会員さん同士の話のなかから、また新しいニューススポーツの話しが出ることもあります。平成 23 年は準備期間としてその器具の購入の予算を各支部で予算書を作成し金額の申請を支部三役会に提案させていただきます。役員会にて確定した新しい同好会は、会員の募集も行い活動の幅を広げていくべきだと考えております。

また地域の高齢者、長田区老人クラブ連合会の諸行事にも参加をして活動の場を広げて行きたいと考え一部では参加もいたしております。

東日本大震災の寄付金は、長田支部から 1 万 7 千円が老人クラブを通じ寄付させていただきました。私たちも阪神・淡路大震災では、1995 年 1 年間でボランティア 100 万人の助けを受けております。

ボランティア活動は、共に汗をかく仲間が多ければ活動の輪も広がります。お互い高齢者の集まりで 1 人でも多くの方に参加をいただき長田の町からは孤独死は出さない。この思う気持は、私たちボランティアに登録されておられる方の皆さんの共通の考えだとおもっております。時間のある方には電話で結構ですので 127 名の会員さんに安否の確認をお願いいたしております。

同好会の活性化と地域の友愛・奉仕活動に今後も根気よく頑張ります。

③ 同好会活動写真スナップ



↑長田・須磨支部共催囲碁将棋大会



↑長田支部グラウンドゴルフ練習



↑長田・兵庫支部合同卓球練習



↑長田老人クラブと合同の清掃活動

## ④ 経費報告書

項目	内 容	金 額(円)
収 入	大同生命厚生事業団助成金	100,000.-
	合 計	100,000.-
支 出	子供の見守り・友愛奉仕用帽子 50 個×315 円	15,750.-
	グラウンドゴルフ諸費（クラブヘッド・シャフトクリーブ-ワックス 15 個×1,260 円(20%値引き)	15,120.-
	卓球大会・練習諸費 48 回×500 円	24,000.-
	ハイキング参加賞費 52 名×200 円	10,400.-
	囲碁・将棋大会参加消費 10 名×500 円	5,000.-
	輪投げ支部大会参加消費 12 名×300 円×2 回	7,200.-
	同好会活動お茶代 20 ケース×24 本×68 円	32,640.-
	合 計	110,110.-

以 上